

平成 29 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市浜田郷土資料館	
指定管理者	名称	浜田市文化協会
	代表者	会長 山崎 晃
	住所	浜田市黒川町 3746 番地 3
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認は、事業報告書の確認と、「指定管理者モニタリングチェックシート」に基づく指定管理者へのヒアリングにより行いました。</p> <p>具体的な業務の履行状況を確認した後、労働条件チェックリストに沿って、事業場に整備されている書類を確認した上で、総合コメント及び今後の業務改善に向けた考え方等を記入しました。</p>	
担当部署 (問合せ先)	部署名	教育委員会 文化振興課 文化財係
	電話番号	0855-25-9731
	E-mail	bunka@city.hamada.lg.jp

■ モニタリングの総合コメント

本施設は、郷土文化に関する資料を収集・保存・管理し、調査研究を通して展示、教育普及活動を行い、市民の文化の振興を推進することを目的とする施設です。

平成 18 年 4 月から指定管理者制度を導入し、現在の指定期間は平成 29 年度から平成 33 年度までです。

公募により選定された指定管理者が受付・管理・各種事業、展示の計画から実施を行っています。年間を通して浜田の歴史を展示する常設展示とテーマを定めた企画展示（コーナー展含む）を実施しています。各種問い合わせや資料寄附も多く、友の会活動、ボランティア活動等も実施されています。市内を中心とした郷土文化に関する中心施設として機能しています。

入館者実績は、概ね年間 1,500 人から 2,400 人で推移しています。展示テーマにより増減があり、平成 29 年度は前年度から増加しました。管理運営は経費節減を図りながら展示や事務手続きを行い、関係団体と連携等を図りながら実施しています。以上のとおり、総合的に判断し「良好」とであると評価しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

展示事業は、常設展示と企画展示を行い、市全体に関わる展示テーマや各自治区に関係するテーマへの取組み等、一層のサービス向上を図る必要があります。

情報発信については、『浜田郷土資料館ニュース』、『浜田市文化協会会報』の配布や市内各所への掲示により PR に努めています。独自のホームページの開設、管理については引き続き検討が必要です。アンケートなどの成果を取り入れながら、今後とも効果的な管理運営を実施していただく努力を期待します。

■個別評価

I 基本的な考え方	
① 目的、公平性、効果等への所見	
	条例、規則、協定書に基づき施設の設置目的に沿って適正に管理運営が行われています。 施設の運営と活動は、資料館友の会会員、ボランティア活動の支援協力を受けており、施設利用の拡大、サービスの向上に努めています。 以上のように、公平、効果的に業務が行われています。
II 業務内容	
① 事業への具体的取り組み方について	
	展示事業は、当初の 5 ヶ年計画に基づき実施していますが、市民の興味や郷土に対する関心の契機となるような新たな発見を加え、展示を行っています。 市全体に関わる展示テーマや各自治区に関係するテーマへの取り組みなど、より市に関する郷土文化施設になるよう期待します。
② 施設の運営体制や組織について	
	嘱託職員 3 人体制で、最小限の人数（経費）で効果的な運営を行うよう努力しています。 労働条件については、就業規則は常時 3 人の職員勤務のため、作成届出の義務はありませんが作成されていました。しかしながら直近の内容ではないため、引き続き更新等の検討をするよう要望しました。
③ 適切な事務や経理について	
	仕様書や資料の取扱いなどに関する手続き規程に基づき、適正に処理されています。 経理関係事務も、指定管理者内の監査を受けて適正に処理されています。 著作権、所有権、個人情報に留意し、資料利用・寄附の事務が行われています。市との相談・協議に基づき、さらに効率的な事務の改善を行うことを期待します。
④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について	
	各種危機発生時の対応マニュアルが整備されており、施設の安全保守点検（目視）も実施されて、市にも報告されています。 なお、危機事案、人身事故等は発生していません。
⑤ その他業務内容について	
	職員による館外周の環境整備と美化にも努めています。駐車場の確保により利用者サービスも向上しています。

※「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市浜田郷土資料館	
所在地	浜田市黒川町 3746 番地 3	
開設年月	昭和 59 年 7 月	
設置条例	浜田市浜田郷土資料館条例	
設置目的	郷土の歴史、民俗、考古等に関する資料を収集し、保存し、及び展示し、市民の文化向上に資するため。	
施設の概要	敷地面積	1040.61 m ²
	延床面積	478.00 m ²
	施設内容	鉄筋コンクリート一部2階建 展示室、事務室、研修室、便所等 鉄筋コンクリート1階建 特別収蔵庫（前室含む。） プレハブ倉庫 文化財の倉庫
	事業内容	①資料の収集、保存及び展示に関すること。 ②資料の調査、研究及び教育普及活動に関すること。 ③その他必要な事項に関すること。

2 運営実績

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
開館日数	256 日	265 日	299 日
開館時間	9 : 00 ~ 17 : 00	9 : 00 ~ 17 : 00	9 : 00 ~ 17 : 00

3 利用実績

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
延べ利用者数	1,523 人	3,000 人	2,413 人
利用料金収入	—	—	—

4 収支実績

(単位：円)

収入

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
指定管理料	9,131,360	9,101,000	9,101,000
雑入	138,893	10,000	217,023
収入計 (A)	9,270,253	9,111,000	9,318,023

支出

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
人件費	6,406,505	6,563,000	6,367,007
報酬	5,594,040	5,595,000	5,594,040
職員手当	67,200	68,000	67,200
共済費	745,265	900,000	705,767
管理費	2,863,748	2,548,000	2,747,259
報償費	41,000	46,000	34,000
旅費	7,800	8,000	9,320
需用費	1,247,151	1,319,000	1,378,613
使用料及び賃借料	24,262	26,000	23,862
役務費	164,950	127,000	159,764
委託料	461,160	443,000	442,800
負担金	3,000	3,000	3,000
備品購入費	455,004	200,000	205,556
公課費	0	20,000	0
事業費	459,421	356,000	490,344
支出計 (B)	9,270,253	9,111,000	9,114,266
収支差引 (A-B)	0	0	203,757